

一生住む家だから自分たちが好きな家がいい
無理も言ったけど図面もすぐに決まって納得のいく家が出来た



Come Home Story

ご入居後の
お宅訪問
No. 028
カムホームストーリー
高知市
2年11カ月後のTさん家
設計担当:福井 美絵



「社長のおかげ!あの時引っ張ってくれてなかったら…」

結婚当初から「一軒家がほしい」という思いを抱いていたTさまご夫妻。「最初は分らないので、CMで見ると大きな家を見に行きました」と、ハウスメーカーのモデルハウスや展示場を数多く訪れました。「どこを見ても同じような家で嫌だった」という奥さま。ご夫婦でどんな家を作りたいか意見を交わし、「一生住む家だから自分たちが好きな家がいい」と、ナチュラルな雰囲気の家が建てられる工務店にしよう決めました。他社で話しが進み、家づくりを目前に準備がととのった頃、契約を断念せざるを得ないトラブルが発生。利用したいローンの期限が残り一ヶ月あまりで急いで土地から設計、見積もりまでを引き受けてくれる工務店を探しましたが、「どこも厳しい…という感じだった」と奥さま。もともと候補に入っていたタイセイホームを訪ねて相談したところ、事情を察した大崎社長が「間に合わせよう」と快諾。自分たちで土地の交渉をしていたところ、「交渉も任せてくださいほだいける」と言われ、諦めかけていた気持ちが前向きなものに変わりました。「社長のおかげ!あの時、引っ張ってくれてなかったら建ててなかったね」と振り返るお二人です。

「家にも合うし、隙間がないからそうじも楽」

アレルギーと花粉症がある旦那さまにとって、安心できる自然素材の家も決め手の一つでした。内装にはタイセイホームが標準仕様とするしゅくの塗り壁を使っており、床や建具、家具には天然木をふんだんに、自然の呼吸(調湿作用)を妨げない自然塗料も使用しています。「おかげで今は全然ないですね」と、目に見えない効果を身体で実感している旦那さまです。本や雑誌はほとんど見ず、見学会で実際に体感したものを取り入れたというTさまのお宅。「タイセイさんが初めてでした」という洗面台を独立させた間取りでは、すぐ近くのダイニングからイスを運んできて座ったまま用事をしたり、「使いやすい」という収納スペースにもすぐに手が届き「すごく助かってます」と大満足。「洗面がないせいか脱衣所の空気もカラッとしてるんです」とうれしい奥さまです。旦那さまの書斎スペースとして設けた2階の畳スペースは、集めた漫画を収納したいというご希望で壁一面に大きな本棚をつくり付け、掘りごたつ式のカウンターも完備。今では子どもたちの遊び場や奥さまの家事スペースとしても活躍するみんなのお部屋。オープンにつくったのは、こもりきりにないようにと家族がつながる工夫です。「一から家具をそろえるとお金がかかるから」と、すべての家具をオーダーしたことで「家にも合うし、隙間がないからそうじも楽」だと、お気に入りのわが家となりました。

「お客さんの気持ちを考えてくれて、納得のいく家が出来た」

他社の見積もりではあれもこれも入っていないとなっていたところ、丁寧に計上されたタイセイホームの見積りに「お客さんの気持ちを考えてくれていた」と安心。奥さまは「タイセイさんの打合せが一番しめた」と、決められた中から選ぶのではなく、たのしい提案をくれ気を使わずに世間話もできたスタッフとの思い出を振り返ります。「時間のない中、無理も言ったけど図面もすぐに決まって納得のいく家が出来た」と思い入れのある家に愛着もひとしおです。「リビングダイニングより、ダイニングキッチンが良かったから」と話す奥さまは、リビングの広さと配膳のしやすさを重視して壁に沿ったI型キッチンを選択。たくさんある色の中からお家のテイストに合わせたかわいらしいチーク色を選びました。お家を建てて家事をするようになったと言う旦那さまは「今は活用できるものが活用できてないね(笑)」と、4歳ともうすぐ2歳になるふたりの息子さんのイタズラを阻止するため、キッチンに収納しているものをすべて上に出していると言います。「子どもたちが寝静まったあとのダイニングキッチンがお気に入り」だと、老後のふたりを想像しながら夫婦水入らずの時間をたのしんでいます。「今は我慢の日々」と、お子さんたちが大きくなったらお家の中をフル活用し、かわいく飾ったりソファなどもオシャレなものに変える予定。さらにTさまらしい味を加え、変化していくのが楽しみです。